

製品名: KRT6A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82553**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT6A
別名	KRT6A; K6A; K6C; K6D; PC3; CK6C; CK6D; CK-6C; CK-6E; KRT6C; KRT6D
遺伝子 ID	3853.0
SwissProt ID	P02538
免疫原	大腸菌で発現したヒト KRT6A (AA: 253-352) の精製された組み換え断片。

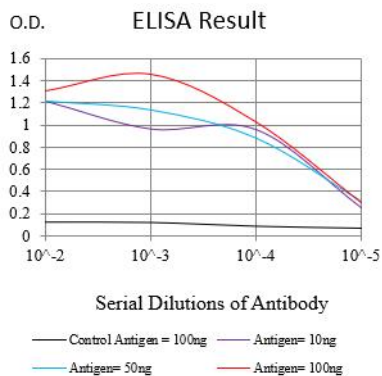
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ケラチン遺伝子ファミリーのメンバーです。II型サイトケラチンは、単純上皮組織および重層上皮組織の分化過程において共発現する異型ケラチン鎖の対に配列された塩基性または中性タンパク質で構成されています。

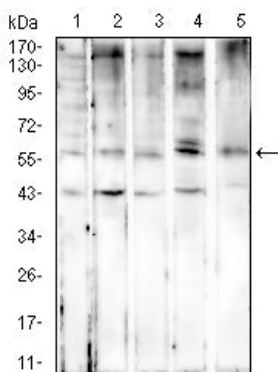
す。このII型サイトケラチン (KRT6) は最大6種類同定されており、遺伝子の多様性は遺伝子重複の連続によるものと考えられています。これらの遺伝子は、舌の糸状乳頭、口腔粘膜および食道の重層上皮内層、毛包の外毛根鞘、および腺上皮において、ファミリーメンバーであるKRT16および/またはKRT17と共に発現します。特に、このKRT6遺伝子は最も豊富なアイソフォームをコードしています。これらの遺伝子の変異は、先天性爪厚化症と関連付けられています。さらに、タンパク質のC末端領域由来のペプチドは、細菌性病原体に対する抗菌活性を有する。II型サイトケラチンは、染色体12q12-q13の領域にクラスター化している。

研究分野

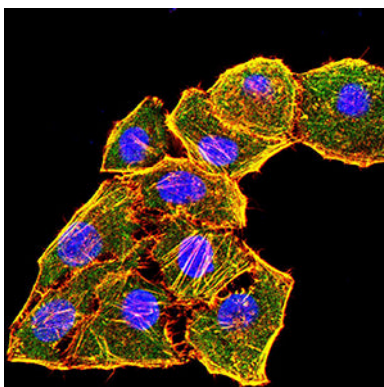
画像データ



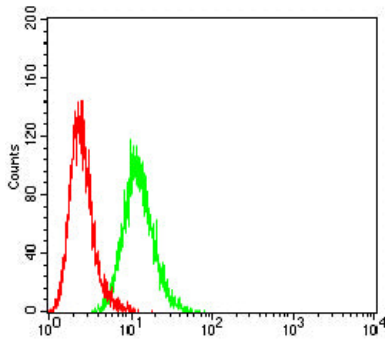
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1) 、MCF-7 (2) 、SW480 (3) 、HepG2 (4) 、およびT47D (5) 細胞溶解物に対するKRT6A マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



KRT6A マウス mAb (緑) を用いたHela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



KRT6A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。